

骨髄バンクコーディネートにおける患者・ドナー側からみた実情の把握を目的とした研究

研究対象：

日本骨髄バンクのコーディネートデータに登録されている情報のうち、2004年から2013年に日本骨髄バンクに登録された患者さん、また同じく2004年から2013年に日本骨髄バンクコーディネートが行われたドナーさんを対象としております。

研究の概要：

血液疾患の治癒を目指す治療としては、骨髄バンクドナーからの非血縁者間骨髄移植は、血縁者間移植と同様に、最も有効性・安全性が確立された治療の一つと考えられています。しかし、骨髄バンクドナーからの移植までには登録から平均で 140 日のコーディネート期間を要するため、なかには、その5ヶ月の間に状態が悪くなって移植を受けられない患者さんもいらっしゃいます。一方、臍帯血移植や HLA 不一致の家族からの移植は、より速やかに移植を行うことができることから、近年では数も増え、2015 年には臍帯血移植数は骨髄バンクドナーからの骨髄移植数を上回りました。しかし、骨髄バンクドナーからの骨髄移植は歴史も長く、安全性が確立された治療であるため、バンクコーディネート期間がより短くなると、より安全性有効性の高い非血縁者間骨髄移植を受けることによって治癒を目指すことができる患者さんが増えると考えられます。

本研究は、日本骨髄バンクより提供されたデータを用いて、患者さんにとってのコーディネート工程、ドナーさんにとってのコーディネート行程を詳細に解析し、移植到達率やコーディネートに要する期間、コーディネート終了理由等を明らかにし、将来的にコーディネート期間の短縮を目指すうえでの基盤情報を得ることを目的として行われます。

研究の意義：

この研究で、骨髄バンクコーディネート期間を短縮する政策を構築するための基本情報を得ることができます。コーディネート期間短縮は、より多くの患者さんに骨髄バンクドナーからの移植の機会を提供することになり、血液疾患の治療成績全体の向上にも貢献することが期待されます。

目的:

本研究は、日本骨髄バンクより提供されたデータを詳細に解析し、移植到達率やコーディネートに要する期間、コーディネート終了理由等を明らかにし、将来的にコーディネート期間の短縮を目指すうえでの基盤情報を得ることを目的として行われます。

方法:

日本骨髄バンクよりコーディネートに関する情報を登録したデータベースを提供いただき、そのデータを用いてバンクコーディネートに要する期間や、途中終了となる率とその理由、移植到達率などについて集計、解析を行います。個人情報 は 全 て 骨 髄 バン ク に お い て 消 去 さ れ て お り、 国 立 が ん 研 究 セ ン タ ー の 研 究 組 織 に 提 供 さ れ た 時 点 で は 個 人 情 報 は 全 く 含 ま れ て お り ま せ ん の で、 解 析 結 果 を 学 会 や 論 文 で 公 開 す る 段 階 で、 個 人 の 特 定 が で き る 情 報 は 用 い ら れ ま せ ん。

個人情報保護に関する配慮:

データベースの情報からはすでに個人情報が消去されておりますので、個人情報が公表されることはいかなる形でもありません。このホームページでは研究について公開し、問い合わせ等に応じます。患者さん・ドナーさんからのご希望があれば、その方のデータは研究に利用しないように配慮いたします。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先(研究責任者/研究事務局)

国立がん研究センター中央病院 造血幹細胞移植科 黒澤 彩子

〒 104-0045 東京都中央区築地 5 丁目 1-1

電話番号:03-3542-2511(内線 7054)/FAX 番号:03-3547-5228